

【報告事項（1）令和3年度事業報告の件】

令和3年度 事業報告

I. 概況

（1）組織状況

本会は、平成24年4月に公益社団法人へ移行し、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制、税務に関する提言を行い、適正、公平な申告納税制度の維持、発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的に事業活動を推進しています。

本年度も、新型コロナウイルス感染症により、事業活動が制限されるなどの影響を受け、県の指針を参考にした本会独自の感染予防ガイドラインに基づき、対策を講じた集合及びリモートを併用した研修会、会議等を実施しました。

コロナ禍における会員支援策として、現状に即応した研修会の開催、経営に関する課題に対応する「経営相談ホットライン」を設置し、税理士をはじめ各士業の先生方と直接相談が出来る場を設置、また税務をはじめ会社経営に役立つテキストの無料提供を行いました。

社会貢献活動として、管轄内7つの社会福祉協議会へ、お米、生理用品、消毒液、食品等の寄贈を行いました。

組織面では、コロナ禍の中、組織委員会、支部役員の積極的な取組みで、組織の維持拡大、財政基盤の強化を図って参りましたが、業種に関わりなく退会が増加傾向にあります。

令和4年11月に開催される法人会全国青年の集い沖縄大会を契機に組織の活性化と地域経済の発展に取り組めます。

令和4年3月31日現在、那覇税務署管内の稼動法人5,546社（法人会調べ）、会員数1,970社（内正会員1,784社、法人賛助会員186社）、加入率35.5%となります。また、個人賛助会員117名が本会に加入しております。

（2）青年部会 部会員数 120名（令和4年3月31日現在）

（3）女性部会 部会員数 23名（令和4年3月31日現在）

公益関係

I. 税の啓発事業関係

1. 税制提言事業

（1）税制及び税法の調査研究

税制問題について、適正公平な租税負担の合理化を図るため、税制及び税務に関する協議を行い、本会の要望事項をとりまとめ、県連へ進達しました。

（2）アンケート調査を実施（令和3年3月26日～4月16日 回答117件）

（3）税制提言活動の実施（令和3年11月24日）

那覇市対応：佐久本企画財務副部長、那覇市議会対応：久高議長

2. 税の啓発事業

（1）租税教育活動の実施。

①「第17回こども税金教室」の開催【青年部会主管事業】

那覇市立垣花小学校6年生29名

税金の使われ方ツアー（令和3年12月23日）

コロナ禍ではあったが、学校現場の了承のもと感染、安全対策を強化の上、ゆいレールを貸切り、車両内で税のしくみについて学習、税金クイズなどを実施。

②「第11回税に関する絵はがきコンクール」の開催【女性部会主管事業】

・応募総数 483 作品（昨年 180 作品）

※コロナ禍により、予定していた租税教室が中止となったが、広報強化で昨年より、応募数が増加した。

・令和4年1月7日～17日の期間、女性部会役員、会長、青年部会長、那覇税務署法人統括官で、審査を実施。

【審査結果】・那覇法人会会長賞 糸満市立米須小学校 6年 比嘉 瑠海さん
・女性部会長賞 南城市立大里南小学校 6年 後浜 虹春さん
・青年部会長賞 糸満市立兼城小学校 6年 祖父江 真叶さん
・那覇税務署長賞 南城市立大里南小学校 6年 福岡 愛莉さん
・入選 13 名

③「小学校への租税教室講師派遣」【青年部会、女性部会担当】

※本年度も予定していた租税教室が、コロナ禍で中止となりました。

・令和3年6月21日 那覇市立小禄小学校（児童80名）リモート開催

・令和4年2月22日 那覇市立垣花小学校（児童28名）

(2) 税務研修会、説明会の開催実績

※コロナ禍により感染症対策を講じ、臨機応変に開催しました。

①税務・税制研修会 ・実施回数 11 回 参加人数 542 名

②決算法人説明会 ・実施回数 2 回 参加人数 45 名

③新設法人説明会 ・実施回数 2 回 参加人数 25 名

(3) 税務に関する資料等の紹介・配布を行いました。

(4) 広報誌「那覇法人会」の発刊と配布を行いました。（年4回発刊、各2,300部）

(5) 季刊誌「ほうじん」の配布を行いました。（年4回）

(6) 広報看板を継続設置しています。（那覇市久茂地御成橋近く）

(7) e-Tax（国税電子申告・納税システム）の利用推進をテレビ賀正スポット広告、タクシー後部ステッカーで広報するとともにゆいレールを活用して、確定申告に関する広報を行いました。

II. 経営支援事業関係

3. 経営支援事業

(1) 研修会、セミナー、実務講座等の開催実績

※コロナ禍により感染症対策を講じ、臨機応変に開催しました。

①実務研修会 ・実施回数 8 回 参加員数 429 名

②講座 ・実施回数 2 回 参加員数 17 名

(2) 税務、法務、労務の専門家による無料経営相談会の実績

・経営相談会 ・利用者数 30 名

(3) インターネットセミナー利用状況

・利用者 1,785 名 アクセス数 14,961 回

(4) 経営、経理に関する資料等の紹介・配布

・コロナ禍に対応した、「税務、補助金、法律、労務、経営」に関するテキストを希望する会員企業へ無料で提供。

Ⅲ. 地域貢献事業関係

4. 社会貢献事業

(1) 沖縄県社会福祉協議会へ未使用タオルの寄贈を行いました。

令和4年3月14日 500本寄贈【平成15年度より累計8,705本】

(2) 講習会・講演会関係

本年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、応急手当講習会、地域社会貢献講演会を中止し、予算を活用して以下の通り、社会貢献活動として実施しました。

・お米、生理用品、消毒液、食品など各5万円分を会員企業から購入して贈呈

・贈呈先 那覇市社会福祉協議会、豊見城市社会福祉協議会、糸満市社会福祉協議会
南城市社会福祉協議会、南風原町社会福祉協議会、八重瀬町社会福祉協議会
与那原町社会福祉協議会

共益関係

5. 福利厚生事業

法人会福利厚生制度の「経営者大型総合保障制度」が昭和46年に創設されて、50年の節目を迎えました。「1社でも多くの会員企業を守りたい」という福利厚生制度創設時の理念のもとに協力3社（大同生命、AIG損保、アフラック）との連携強化により更なる充実と制度加入企業数の増加の推進を行いました。

福利厚生制度創設50周年アンケート及び見積り依頼を頂いた会員企業のうち、抽選で30社へ会員ホテルのペア食事券をプレゼントしました。

福利厚生制度は、会員企業を守るとともに長年にわたり法人会の財政基盤を支える重要な制度となっています。

(1) 経営者大型総合保障制度の推進

・本会の財政に大きく貢献している「経営者大型総合保障制度」加入会員企業に対し、本会独自の福利厚生制度創設50周年特別企画として、記念品を贈呈しました。

(2) ビジネスガードの推進

(3) がん・医療保険の推進

(4) 終身保障プランの推進

(5) 福利厚生制度推進連絡協議会を開催しました

※主な法人会福利厚生制度加入状況

法人会制度商品	取扱会社	加入会員数
経営者大型総合保障制度	大同生命・AIG損保	346
ビジネスガード	AIG損保	364
法人会がん保険制度	アフラック	431
法人会医療保険制度	アフラック	292

(令和4年3月末)

6. 会員支援事業

(1) 新入会員歓迎会（コロナ対策を行い、12月9日開催）

(2) 会員交流会（中止）

(3) 会員紹介・応援掲示板をホームページへ設置し会員相互の活用を推進

(4) コロナ禍に対応した、税制、補助金関係など、経営に役立つテキストを無料配布

(5) 経営相談ホットラインを設置

(6) 会員の広告チラシを事務局からの発送物に廉価で同封するサービスを実施

7. 会員増強推進関係

- (1) 組織委員会、支部長を中心に組織の維持発展とコロナ禍での会員支援も考慮した会員増強運動を実施しました。会員増強目標 88 社に対し、63 社の新規入会がありました。
- (2) 会員増強推進月間：令和 3 年 9 月 15 日～11 月 30 日 ※12 月末まで延長
- (3) 会員増強運動全体目標：88 社 支部目標：8 社
新規入会：63 社 支部目標達成 4 つの支部
- (4) 新規入会・会員応援キャンペーンとして、新入会員（青年・女性部会含む）及び紹介した方へ、会員企業の飲食店などの食事券や観光関連業などの商品 2,000 円相当を贈呈しました。
- (5) 青年・女性部会の活動
 - ①青年部会の活動
コロナ禍により租税教育活動をはじめ各種事業が制限される中、学校現場の了承のもと安全対策を強化し、ゆいレールを貸切り、車両内で税のしくみについて学習する、「第 17 回こども税金教室」を開催しました。
令和 4 年 11 月に開催される全国青年の集い沖縄大会の「租税教育活動事例発表会」へ沖縄代表として選出されるなど大会準備と合わせて会員拡大、福利厚生制度の推進、財政健全化のための健康経営について積極的に取り組んでいます。
 - ②女性部会の活動
コロナ禍により租税教育活動をはじめ各種事業が制限される中、現状に対応した、「税に関する絵はがきコンクール」を実施しました。また、社会貢献活動として沖縄県社会福祉協議会へ未使用タオルの寄贈を継続的に行っています。

管理関係

8. 諸会議の開催

- (1) 定時総会の開催（令和 3 年 5 月 27 日）※コロナ禍により表彰式、会員交流会中止
- (2) 理事会の開催（5 回 ※内書面による決議 1 回）
- (4) 委員会を開催（総務、税制、広報、厚生委員会各 2 回開催）
（事業研修、組織委員会 3 回開催）
- (5) 支部長会及び支部会の開催（支部長会 3 回）
- (6) 青年部会役員会（7 回）・女性部会役員会の開催（1 回）

9. 令和 3 年度表彰・功労に関する関係

- (1) 那覇税務署長納税表彰（令和 3 年 11 月 9 日）
田 端 智 氏 有限会社 田端設備工業 理事・第 11 支部長

税務功労那覇税務署長感謝状（令和 3 年 11 月 9 日）
金 城 輝 之 氏 公益社団法人 那覇法人会 事務局次長
- (2) 公益財団法人 全国法人会総連合功労表彰（令和 3 年 6 月 3 日）
浦 崎 真 作 氏 株式会社 ライデリ 事業研修委員・支部幹事
安 井 滋 雄 氏 株式会社 ブレーン沖縄 厚生委員・副支部長
伊 藝 博 氏 株式会社 タム 事業研修委員
福 治 友 衛 氏 株式会社 トモエ 広報委員